

4/15 白河市文化芸術講演会 ●白河市立図書館りばらん

2010年から3年間文化庁長官を務めた近藤誠一氏は「文化庁長官としての経験」と題して、近代化によって地域の文化が失われる恐れがあると解説し、改めて文化の力を最大限に引き出すことが重要であると講演しました。また、今後は市歴史文化アドバイザーとして、歴史・文化芸術のPR活動などに協力していただきます。



▲市長から委嘱状が交付されました

4/29 権太倉山山開き ●権太倉山（大信）

聖ヶ岩ビジターセンターでは、安全祈願祭が行われ、大信こだま太鼓の演奏や、大信名物の「聖ちゃんこ」が無料で提供されました。

昨年に引き続き、タレントのなすびさんも登頂し、晴天に恵まれた市内最高峰976.3mの頂上からは、羽鳥湖や磐梯山、布引高原にある風力発電の風車が望めました。



▲小川沿いを通る登山ルート

4/20・21 白河小峰城さくらまつり ●城山公園（郭内）ほか

しらかわ桜ウォークは20日に開催され、しだれ桜が満開の谷津田川沿いなどを散策しました。

21日には、甲冑姿の川越藩火縄銃鉄砲隊保存会による火縄銃演武や姫行列、野点が行われました。

また、松尾芭蕉の「奥の細道紀行」から330年目を記念して、宮城県栗原市からキャラバン隊が訪れました。このセレモニーは、芭蕉ゆかりの各地で開催され、誘客と交流人口の拡大を目指しています。



▲しらかわ桜ウォーク



①迫力の火縄銃演武 ②あでやかな姫行列 ③栗原市公式キャラ「ねじりほんによ」も登場



◀芭蕉出生地の三重県伊賀市で採火された炎を分火

4/30 平成感謝祭 ●白河駅前イベント広場

平成の流行を紹介した年表ボードや、ゲームボーイ、折りたたみ携帯電話などが展示され、来場者は、約30年間の思い出を振り返りました。

会場では、ストラックアウトや、キックターゲットのほか、さまざまなステージイベントが行われ、平成を懐かしむ家族連れでにぎわいました。



▲8センチCDを試聴

▲クレヨンしんちゃんショー

5/1 祝 令和に改元されました ●本庁舎1階ロビー、各庁舎

天皇陛下御即位に伴う記帳所が、5月1日から3日と7日から9日の計6日間設けられ、お受けした記帳を、宮内庁へ奉呈しました。

また、令和初日に開設した婚姻届の臨時窓口には、32組の届け出があり、記念品としてフォトブースで撮影した写真を贈呈しました。



▲本庁舎・各庁舎に記帳所を設置

▲ご結婚おめでとうございます

4/20 小峰城歴史館が開館しました ●城山公園（郭内）

「白河集古苑」が「小峰城歴史館」としてリニューアルオープンし、開館記念式典には、名誉館長の結城道樹さん、阿部正靖さんが出席しました。

館内には、CGで復元した小峰城VRシアターが設置され、誰もが楽しみながら小峰城を知ることができます。



▲開館記念式典のテープカット

4/21 石垣の修復が完了しました ●小峰城

東日本大震災で崩壊した石垣は、江戸時代以来の伝統工法を基本として修復が完了しました。鈴木市長が「小峰城跡石垣修復完了宣言」を行い、ご支援いただいた多くの方に感謝の意を表しました。宣言後、本丸西側が8年ぶりに開放され、帯曲輪（旧バラ園）で石垣見学会が開催されました。



▲修復完了を宣言する鈴木市長と小峰城石垣